

CEFR-J レベル

A1.1

技能

Spoken Production

Can Do descriptor

基礎的な語句、定型表現を用いて、簡単な情報（時間や日時、場所など）を伝えることができる。

テスト・タスク

あなたは外国への修学旅行で現地の学校を訪問しています。生徒間の交流を目的に、5～6人のグループに分かれてお互いの日常生活について紹介し合うことになり、あなたは自分の平日の朝のスケジュールについて話すことにしました。起床、朝食、準備、登校、授業開始など、何時ごろに何をするか、簡単に説明してください。準備時間は30秒、話す時間も30秒です。

解答例

- I get up at seven thirty. I eat morning...from seven forty. I go to school at eight ten. Study start... eight forty-five.

採点基準

A: 何時に何をするかという基本情報に少し詳細（行動に関する補足説明など）を加えつつ、きちんとした時系列で説明ができる。

B: 何時に何をするか、簡単な行動内容をきちんとした時系列で伝えられる。

C: 朝のスケジュールについて何か言うものの、時系列や行動内容の説明に不明瞭な点があるなどの理由で、部分的な情報しか伝わらない。

D: 何時に何をするかほとんど何も伝えられない。

(A: 当該レベルより上、B: ちょうど当該レベル、C: 当該レベルに少し届かない、

D: 当該レベルに全く届かない)

開発段階

第1期（作成） 第1期（実施） 第1期（分析）

第2期（改訂） 第2期（実施） 第2期（分析）

メモ

語・句単位で意味をなす発話が成り立っていてタスクを遂行できていれば、必ずしも発話が完全な文になっていなくてもB評価とする。なお解答例を理解できる程度の発音で話せれば、B評価である。

開発担当者

和泉 絵美